

『第 10 回 子どもシネマスクール』開校にあたって

～応援カンパのお願い～

NPO 法人日本映画映像文化振興センター

TEL.03-3200-2118 FAX.042-344-3399

<企画意図>

邦画各社の撮影所が崩壊し、長年にわたって構築されてきたその貴重な技術と伝統を子どもたちに伝えていこう、と始まった『子どもシネマスクール』も今回でいよいよ 10 回を数えます(初年度平成 14 年実施)。これまで、木村威夫(美術監督・映画監督)、松林宗恵(映画監督)をはじめとする数多くのベテラン映画人の協力を得て開校して参りました。また、卒業生の中には、このスクールをきっかけに大学の映画監督コースへ進み本格的に映画の道へ歩み始めたスクール生もおります。

そこで今回もこれまで同様、ベテラン映画人に協力を仰ぎ、『第 10 回子どもシネマスクール』を開校したく準備を進めております。今回のテーマは、これまでも取り上げてきました“いじめの問題”です。ただし、最近、テレビや新聞を賑わせている“いじめ問題”を表層的に取り上げ、類型化した作品を制作するものではありません。実は、この企画自体すでに 10 年前、ある母親の手記をもとにして、企画が立ちあげられていたのです。

もちろん、一口に“いじめ”といってもその原因、過程、結果は様々であり、多岐にわたっていると思います。その中で最悪の結末が子供の死で終わるものです。今回は、あくまでも問題を限定し、特定化することによって、ある母子が現実と直面したケースを取り上げることによって、その母親がいかに現実と戦い、息子を守ったかを描くことにより、リアリティのある現実的な問題として描き出せていければ、と考えております。子供の死をもってひとつの終わりとするのではなく、あくまでもどう生き抜くかを考えるひとつの問題提起としたいのです。

そうすることで、スクールに参加する生徒はもちろん、後々、本作を鑑賞する際のひとつの問題提起を促せれば、と考えております。

<ストーリー>

都心からさほど遠くない街に住む立花一家。母親の恵子(40)は中学生の長男・文雄(13)と小学生の長女・沙耶(11)のふたりの子育てに加え、保険会社の熱血営業トレーナーの仕事もこなしていた。夫の健一(41)は中堅商社に勤めるサラリーマン。仕事で夜は遅く、子育ては恵子に任せている。育児と仕事の両立に腐心する恵子であった。

文雄は比較的外交的であり、暁、雄二という同級生の親友もあり、彼らを自宅に招くことも少なくはなかった。元来面倒見のいい恵子は、文雄と遊ぶ彼らに食事など、何かと世話を焼くことも。そんな時、恵子の台詞は「ひとりも、ふたりも同じことよ」であり、暁も雄二も立花家の人々と馴染んでいるかに見えた。

ある晩、恵子は何気なく覗いた文雄のランドセルの中に押し込まれている一枚の手作り新聞を見つける。そこには『いじめ新聞』の文字が。内容を読むと、文雄に対する陰湿ないじめの数々が列挙されていた。おまけに、発行人の名前はあの暁と雄二であった。何くれとなく世話を焼いていたふたりからいじめを受けている。この事実を知り恵子は衝撃を受けるとともに、新聞を読み進めていくうちに、心には憤りの気持ちがあふれてきた。

翌日、学校へ行くが担任教師も教頭も事無かれ主義を決め込み、てんで要領を得ない。暁、雄二の親と会っても謝罪の言葉どころか、文雄を非難するようなことまで言い出す始末。

結局、何の進展も、解決も見えないまま、文雄へのいじめだけがエスカレートしていく。そして、ついに『我が子を守るのは私だ!』そう強く決意する恵子だった。こうして、恵子のいじめに対する戦いが始まったのである。

映文振センター「子どもシネマスクール」のこれまで

- 第1回「ぼくらの夏休み」(23分) 平成14年度 撮影場所：西東京市（教育委員会後援）
主な講師 スタッフ…監督：後藤俊夫 他 キャスト…金子吉延 草薙仁
- 第2回「パチ！パチ！」(65分) 平成15年度 共催：10万人で映画を創る会
撮影場所：世田谷区（世田谷区教育委員会・国士舘大学生涯学習センター
（社）全国珠算教育連盟 後援）
主な講師 スタッフ…監督：及川善弘 撮影監督：長田勇市 美術監督：木村威夫 他
キャスト…石濱朗 杉義一 南原健朗 久保明 他
- 第3回「きらきら談話室第1話 今日からはじまる」(44分) 平成16年度
撮影場所：新宿区（教育委員会後援）
主な講師 スタッフ…監督：五十嵐敬司 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：木村威夫 他
キャスト…上月左知子 石濱朗 中真千子 山浦栄 他
- 第4回「講談少年パパンパン」(75分) 平成17年度 撮影場所：多摩市（教育委員会後援）
主な講師 スタッフ…監督：瀬川昌治 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：木村威夫 他
キャスト…千葉繁 辰巳琢郎 斉藤清六 出光元 俵山栄子 他
- 第5回「きらきら談話室第2話 ビタミン・愛」(35分) 平成18年度
撮影場所：新座市（教育委員会・十文字学園女子大学・おやじ日本 後援）
主な講師 スタッフ…監督：五十嵐敬司 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：木村威夫 他
キャスト…上月左知子 石濱朗 久保明 杉義一 高野真二 他
- 第6回「五月の空^{さつき そら}」(49分) 平成19年度 撮影場所：調布市（調布市・同教育委員会 後援）
主な講師 スタッフ…監督：松林宗恵・瀬川昌治 美術：木村威夫 撮影：満井坦彦 他
キャスト…板倉光隆 俵山栄子 野村信次 世志凡太 斉藤清六 他
- 第7回「きらきら談話室第3話 ぼくらの自転車日記」(38分) 平成20年度
撮影場所：立川市（立川市・同教育委員会・パナソニック株式会社・株式会社
損害保険ジャパン 後援）
主な講師 スタッフ…監督：後藤俊夫 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：木村威夫 他
キャスト…石濱朗 上月左知子 南原健朗 板倉光隆 草薙仁 他
- 第8回「きらきら談話室第4話 よさこいの向こうに」(38分) 平成21年度
撮影場所：豊島区（豊島区・同教育委員会・財団法人 としま未来文化財団
パナソニック株式会社 後援）
主な講師 スタッフ…監督：後藤俊夫 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：木村威夫 他
キャスト…石濱朗 久保明 上月佐知子 石浜美希 泉水美和子 寺本純菜 他
- 第9回「きらきら談話室第5話 笑顔がいちばん」(52分) 平成23年度
撮影場所：武蔵野市（武蔵野市 後援）
主な講師 スタッフ…監督：坂下正尚 撮影監督：伊藤嘉宏 美術監督：林 隆 他
キャスト…上月佐知子 石濱朗 よの森あかね 横須賀泰希 中根一樹 他

第10回子どもシネマスクール 応援カンパのお願い

「子どもシネマスクール」は、映像製作のプロの指導と、支えて下さるボランティアの方々の協力のもと、子どもたちに映画づくりを体験してもらい、その中から仕事の厳しさ、難しさ、楽しさを学び、また多様な職種、異年齢の人たちとの交流により相互理解、協調性を育み、社会的マナーを身につける場ともなっております。

今回のシネマスクールは2013年3月の撮影を予定していますが、予算総額300万円に対して、2012年11月時点で、決定している助成金、寄付などで、約130万円ほどの不足が生じています。皆様の応援よろしくお願い致します。

一口：個人5,000円 企業・団体30,000円

ゆうちょ銀行の下記口座に振替払込書にて、通信欄に「子どもシネマスクール カンパ」とご記入の上、お振込み願います。恐れ入りますが払込の際の手数料はご負担願います。

ゆうちょ銀行 座番号：00130-0-600858
座名称：特定非営利活動法人 日本映画映像文化振興センター

「子どもシネマスクール」応援カンパ申込書

お振込の上、この用紙をFAXにて**042-344-3399**迄お送りください

個人 5,000円
 企業・団体 30,000円 × = 円

どちらかにチェックをお願いします

カンパいただきました皆様には、口数に応じて下記の特典をご用意しております。

個人1口：第10回完成作品のエンディングロールでお名前をご紹介します。

” 2口：上記に加え、完成作品DVDを1枚進呈。

” 4口以上：上記2つに加え、完成披露試写会にご招待。


団体につきましては1口以上で上記すべての特典を進呈します（但し完成披露試写会は2名様迄）。

お名前（エンディングロールでご紹介する個人名または団体名を正確にお書きください）

ご住所

TEL：

FAX：

主催  NPO法人
日本映画映像文化振興センター
TEL. 03-3200-2118 FAX. 042-344-3399
<http://www.eibunsin.com>

※この用紙は当法人HPでもダウンロードが可能です。